

市川海岸塩浜地区護岸改修事業の実施状況について

平成21年6月11日

県土整備部河川整備課

1、平成20年度の実施状況について

平成20年度の実施状況は、塩浜2丁目の中央部356m、東側60mの捨石工事、陸側H鋼杭250mの工事及び緑化試験を本年3月までに完了しました。また、モニタリング調査を4月までに完了したところです。

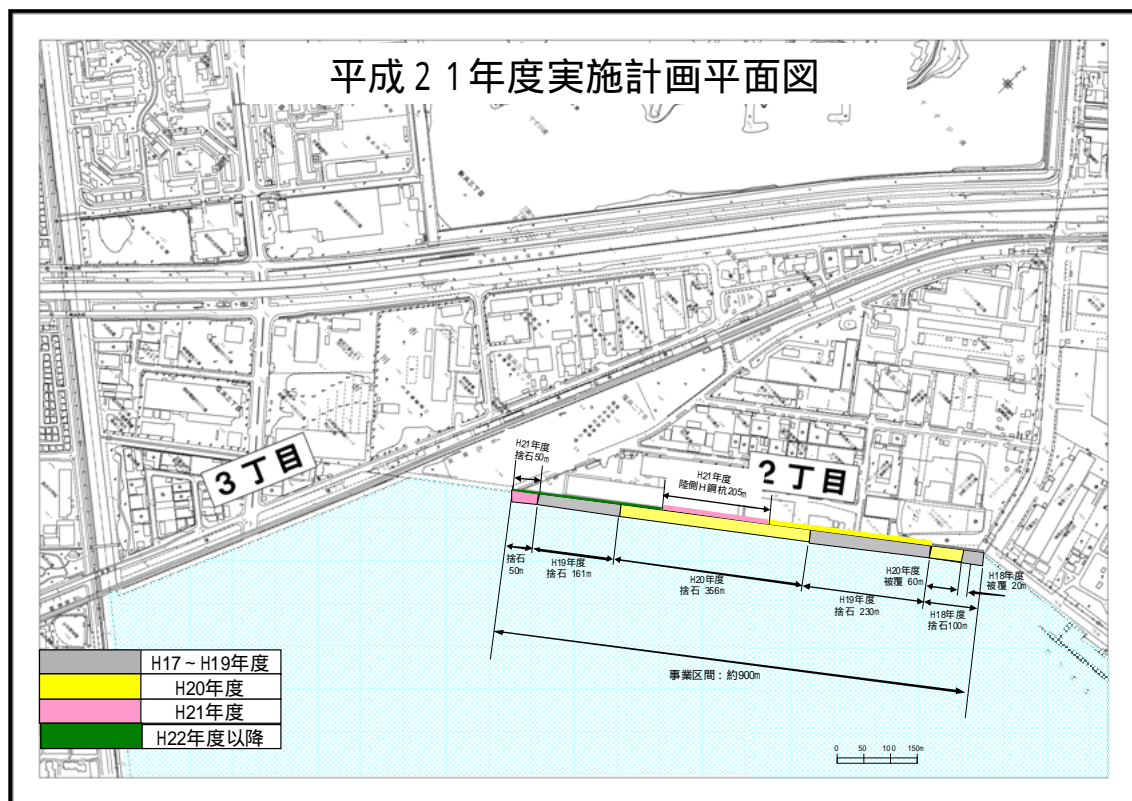
工事後のモニタリング結果としては、周辺海域への大きな影響は確認されず、生物の再定着についても順調に進んでいる状況が確認されております。

2、平成21年度の実施計画について

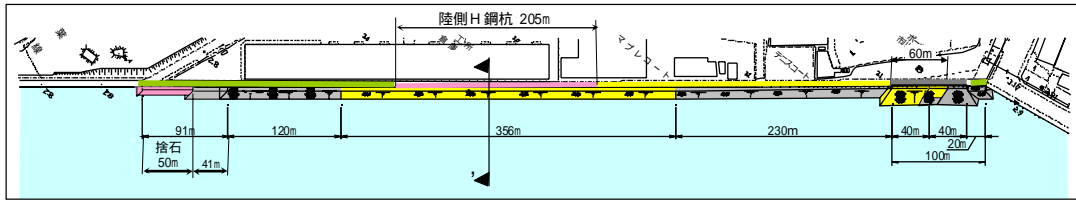
平成21年度の実施計画は、塩浜2丁目の西側50mの捨石工事、陸側H鋼杭205m及び砂付け試験、並びにこれに伴うモニタリング調査です。

このうち、捨石工事については7月から工事に着手する予定です。残る工事についても順次着手するとともに、モニタリング調査を継続していきます。

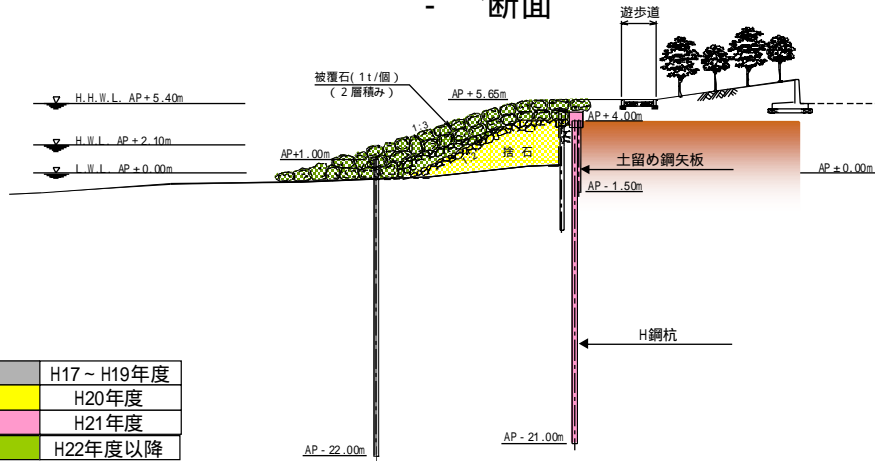
また、順応的管理手法に基づく事業の評価を行うとともに、より良い構造の工夫に努めたいと考えております。



断面図： - ' 断面

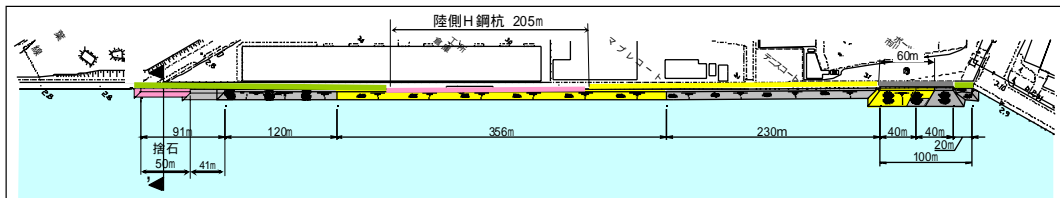


- ' 断面

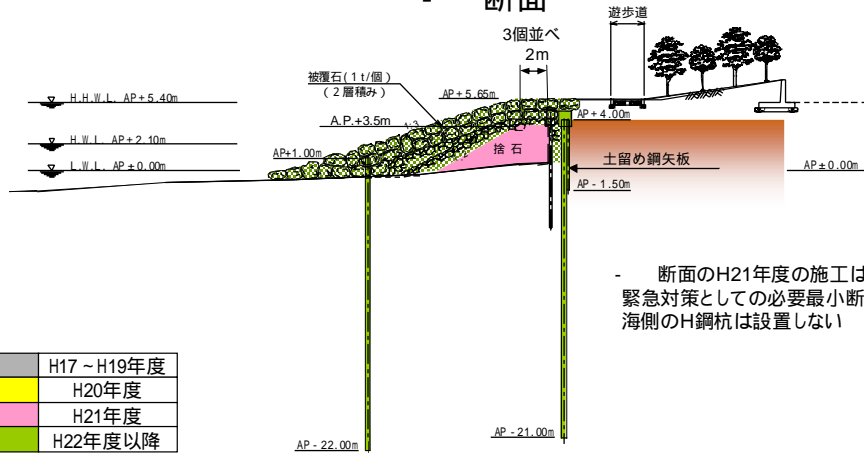


	H17～H19年度
	H20年度
	H21年度
	H22年度以降

断面図： - ' 断面



- ' 断面

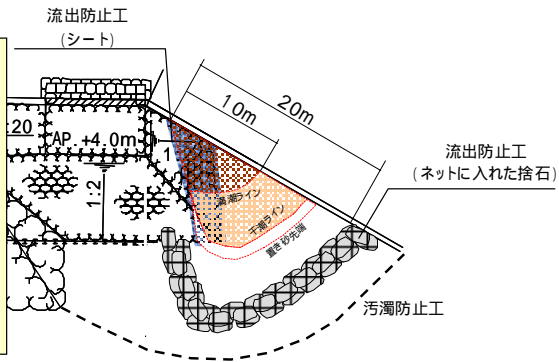


- 断面のH21年度の施工は以下のとおり
緊急対策としての必要最小断面
海側のH鋼杭は設置しない

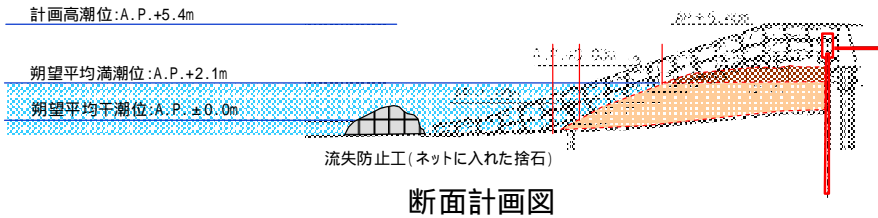
	H17～H19年度
	H20年度
	H21年度
	H22年度以降

砂付け試験 平面計画図、断面計画図

確認項目
生物
 ・生物調査を行って、生物の加入状況を把握する。
砂の変化
 ・測量的な手法によって地形の変化状況を確認する。



平面計画図



断面計画図